

# 会 議 録

## 1 会議名

令和2年度第4回牧区地域協議会

## 2 議題（公開・非公開の別）

### ○報告事項（公開）

(1)「公の施設の再配置計画」の策定について

(2)牧区の概要について

### ○協議事項（公開）

(1)令和2年度牧区地域協議会委員視察研修について

(2)自主的審議事項について

## 3 開催日時

令和2年7月21日（火）午後6時30分から午後8時20分まで

## 4 開催場所

牧区総合事務所3階 301会議室

## 5 傍聴人の数

0人

## 6 非公開の理由

—

## 7 出席した者（傍聴人を除く。）の氏名（敬称略）

・委員：飯田秀治（副会長）、池田幸弘、井上光廣、小黒誠、折笠忠一、坂井雅子、  
佐藤祐子、清水薫、高澤富士雄、横尾哲郎

・行政改革推進課：星野参事、内海主任

・板倉区総合事務所 産業グループ：関根グループ長、新井班長

・施設経営管理室：小関係長

・事務局：牧区総合事務所 山岸所長、隠田次長、横尾グループ長、丸山班長、横田  
主任（以下、グループ長はG長と表記）

## 8 発言の内容（要旨）

【隠田次長】

- ・会議の開会を宣言。
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告。
- ・会長が欠席のため、地方自治法第202条の6第5項の規定により、副会長が議長となることを報告。

**【飯田副会長】**

- ・挨拶。
- ・所長に挨拶を求める。

**【山岸所長】**

- ・挨拶。

**【飯田副会長】**

- ・会議録の確認：折笠委員に依頼。
- ・本日の報告事項(1)「公の施設の再配置計画」の策定について、行政改革推進課に説明を求める。

**【行政改革推進課】**

- ・—資料1から資料2に基づき説明—

**【飯田副会長】**

- ・今ほどの行政改革推進課からの説明について、意見等があればお願いする。

**【井上委員】**

- ・市内には類似施設が多数ある。施設を統廃合するには地域のバランスなどを考慮する必要があると思うが、どのような基準で検討しているのか。

**【行政改革推進課】**

- ・再配置を進めるにあたっては、施設の配置バランスのほか、施設の老朽化や利用及び収支状況、地域の実情などを考慮して進めていく。

**【井上委員】**

- ・老朽化度などとは異なり、施設の歴史や伝統は数字だけで見ることはできない場合もあると思うがどうか。

**【行政改革推進課】**

- ・数字だけでは判断できない部分もあるため、地域の皆さんの施設に対する思いや意見

を聞きながら検討を進めていく。

**【井上委員】**

- ・市は、地域の声を聞く機会を設けるとの解釈でよいか。

**【行政改革推進課】**

- ・本日の説明も地域の声を聞く機会の一環であり、今後も地元や関係団体の皆さんの意見等を聞くなど、理解を得ながら検討を進めていく。

**【清水委員】**

- ・先ほど、検討を進める際の視点について説明があったが、ここ数年は災害が多発しており、避難所を開設する機会が多くなっている。今年については新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から避難所不足が懸念されているため、これらの項目を視点に追加するべきと考えるがどうか。

**【行政改革推進課】**

- ・公の施設の中には、避難所に指定されている施設もあるため、今ほどの意見のとおり災害時における避難所の視点も考慮しながら検討を進めている。

**【飯田副会長】**

- ・2点質問させてもらう。1点目は、深山荘の今後の方向性が保留となっているが、もう少し詳しく説明してもらいたい。2点目は、牧ふれあい体験交流施設の今後の方向性は、主に利用している団体へ貸付又は譲渡することとし、維持管理費については協議するとの説明があった。施設は老朽しており、今後の修繕費等の維持管理費は膨大になることが見込まれる。維持管理費について相手方と協議の折り合いがつかない場合、市は当該施設を廃止する方向で調整するのか。

**【施設経営管理室】**

- ・市では、地域協議会をはじめ地域の皆さんに対し、深山荘の利用実態、収支状況、指定管理者の損益状況の説明が不足していると認識しており、改めて地域の皆さんに深山荘の実態を説明したいと考えている。説明を行ったうえで、皆さんから出された意見を反映した内容で、再配置計画に記載する予定であり、皆さんに検討してもらう場を設けるために保留としている。

**【行政改革推進課】**

- ・当該施設の維持管理費については、市に配慮が求められており、どこまで対応できる

か協議の中で決定したいと思う。また、相手方と折り合いがつかない場合は、基本的に廃止する方向で考えている。

【飯田副会長】

- ・ほかに意見等を求めるが無かったため、「公の施設の再配置計画」の策定についての報告を終了とする。

(行政改革推進課、施設経営管理室、板倉区総合事務所の職員退室)

- ・続いて、(2)牧区の概要について、事務局に説明を求める。

【丸山班長】

- ・—資料3～資料6に基づき説明—

【飯田副会長】

- ・今ほどの事務局からの説明について、意見等があればお願いする。

【清水委員】

- ・柳島にある市営住宅の入居率が悪いように思えるが、理由等はあるのか。

【山岸所長】

- ・区内には、市営住宅柳島住宅2棟、小川特定公共賃貸住宅3棟、東荒井特定公共賃貸住宅8棟がある。入居するには所得制限があるため、希望すれば誰でも入居できるものではない。また、市営住宅と特定公共賃貸住宅とでは、所得制限などの審査基準が異なる。広報等に入居案内の記事を掲載しているが、空室が続いている状況である。

【小黒委員】

- ・高齢者の一人世帯などが入居できるよう基準を緩和することはできないのか。冬期間だけ入居を希望する人が居るかもしれないし、このような方々に安い賃料で貸せれば入居率も上がるのではないか。

【隠田次長】

- ・基準では、一人世帯の入居はできない。

【飯田副会長】

- ・市街地でも山間地であっても市営住宅の賃料が一律であることに疑問を感じる。利便性などを考慮して賃料を決めるのが当然であり、利便性が悪い山間地の市営住宅の方が、市街地の市営住宅より安い賃料に設定されるべきと考える。

【山岸所長】

- ・現状、住宅ごとの賃料は築年数などにより異なるため一律ではない。

【小黒委員】

- ・昔は5階建て以上の住宅にエレベーターが設置されていたが、子安にある市営住宅は4階建てだがエレベーターが設置されており、棟内もバリアフリー設計となっているため、高齢者の方々は住みやすいと思う。

【飯田副会長】

- ・ほかに意見を求めるが無く、(2)牧区の概要についての報告を終了する。
- ・各委員は改めて資料を確認し、質問等があれば事務局へ問合せをお願いする。
- ・続いて、本日の協議事項(1)令和2年度牧区地域協議会委員視察研修について、事務局に説明を求める。

【丸山班長】

- ・—資料7に基づき説明—

【飯田副会長】

- ・前回の地域協議会で出された意見を基に、視察候補地となる地域活動支援事業の実施箇所や区内の危険箇所などをまとめた資料を事務局に作成してもらった。改めて、実施の可否について、協議したいと思う。

【横尾委員】

- ・視察研修の実施予定日はいつか。

【丸山班長】

- ・9月5日の土曜日、または6日の日曜日を予定しており、本協議で実施日を決定してもらいたい。

【清水委員】

- ・視察研修は実施してもらいたい。併せて、「棚田地域振興法」に基づき指定棚田地域となった泉の棚田も視察に行ければと思う。

【飯田副会長】

- ・清水委員から「実施してもらいたい」との意見があった。ほかの委員にも順番に意見を聞きたいと思う。池田委員に意見を求める。

【池田委員】

- ・今後の業務の参考にもなるため、視察研修は実施してもらいたい。

**【飯田副会長】**

- ・坂井委員に意見を求める。

**【坂井委員】**

- ・地域活動支援事業の補助金を活用して実施された事業を点検し確認することは、地域協議会としても今後の業務の参考となるため、視察研修は実施した方が良いと思う。  
また、時間の関係上、すべての事業を視察することは困難であるため、基準等を設けて視察先を選定できればと思う。

**【飯田副会長】**

- ・高澤委員に意見を求める。

**【高澤委員】**

- ・事業の実施状況などにより視察できる場所は限られると思うので、事務局に選定をお願いしたい。

**【山岸所長】**

- ・事務局が作成した視察研修候補地の資料は、平成28年度から今年度までの間に実施された事業のうち、実際に確認することができないイベント・行事などを除いた事業を記載している。川上地区協議会が実施した事業については、コンサートと合わせて実施したステージ幕の修繕状況等を視察することになる。

**【小黒委員】**

- ・泉の棚田で実施されるライトアップは夜しか見ることができないが、上牧町内会が実施している番所の整備状況は日中でも見ることができる。林道を整備するためにチェーンソーなどの備品を購入しているため、これらがどのように活用され整備されたのかを現地にて検証することは重要である。

**【横尾委員】**

- ・イベント・行事以外の事業であれば、視察研修で現場に行った際に何らかの形で取り組み状況を確認することができるのではないかと。

**【井上委員】**

- ・委員だけでは事業概要を把握することが難しいと思うので、できれば担当者に同席してもらい事業内容の説明をお願いしたい。

**【佐藤委員】**

- ・牧区における地域活動支援事業については、振興会のプリンター購入などをはじめ、様々な事業が採択され実施されている。夢まつりなどのイベントは大勢の目に触れるが、町内会等が実施した事業を目にする機会は少ない。事業を実施するに当たり、地元の皆さんは一生懸命取り組まれたことと思う。今回の視察研修では、このような細かい部分も含めて検証できればと思うし、時間の関係もあるので視察箇所の選定は事務局へお願いしたい。

**【飯田副会長】**

- ・これまでの意見を踏まえ、今年度の視察研修は実施することに決定してよいか。  
(一同、異議なし)
- ・引き続き、視察研修に係る実施時間及び視察箇所等について協議を行う。

**【丸山班長】**

- ・視察研修を実施することに決定したため、本協議会の中で視察研修に係る時間帯及び視察先、事業担当者同席の有無、実施日等について協議をお願いする。

**【飯田副会長】**

- ・はじめに、視察研修を実施する時間帯について、意見等があればお願いする。

**【坂井委員】**

- ・時間帯は、視察する箇所数によると思う。個人的ではあるが、上牧町内会と泉町内会、川上地区協議会、柳島町内会が実施した事業を視察したいと思うがどうか。

**【飯田副会長】**

- ・今ほど坂井委員から時間帯と視察先について意見があったが、他に意見があればお願いする。

**【横尾委員】**

- ・時間帯は半日とし、視察先については事務局一任としたい。

**【清水委員】**

- ・地域の活性化に役立っているのかを主に検証したいと考えており、沖見地区で草藪を整備している箇所や岩神の遊歩道整備について説明を聞きながら視察したい。また、小川町内会では見晴らしが良いことを理由に空き家の土地を町内会が購入し、公園を整備している。先進的な取り組みであり、こちらについても視察させてもらいたい。

**【池田委員】**

- ・清水委員と同じ意見になるが、岩神地内の遊歩道整備などを視察できればと思う。また、視察の際は、事業を実施する際に苦労した点や工夫した点、整備後の維持管理に関する話を聞ききたい。日程については、半日程度で実施できればと考える。

**【折笠委員】**

- ・実施するからには、一日かけてしっかりと行うべきと考える。説明を受けながら歴史民俗資料館などの施設が見学できれば、資料だけではわからないことを学ぶことができる。また、区内の飲食店を利用して昼食をとれば、地域貢献にも繋がると思う。

**【佐藤委員】**

- ・折笠委員の意見に賛成する。歴史民俗資料館などについては、区内に所在しているが実際に足を運ぶ機会は少ないと思うし、特に大人は行く機会が無い。私自身の話になるが、農林水産省からの研修生及び田舎体験の一環で区外に住む子どもや学生を受け入れた際は、必ず歴史民俗資料館を案内している。地元に住んでいる我々も身近にある施設について学べば、改めて牧区の素晴らしさを知ることができるのではないか。視察研修の時間帯については、昼食をはさんで午前9時から午後3時までの間を目安に実施してもらえればと思う。

**【横尾委員】**

- ・昼食は、深山荘などで牧区の特産物を味わえればと思う。

**【坂井委員】**

- ・複数の箇所を長時間かけて回るより、視察先を選定して短時間で回る方が良いと思う。

**【飯田副会長】**

- ・各委員より、視察研修の時間帯や視察箇所について複数の意見が出された。これらの意見を踏まえ、行程表等については事務局に一任することとしたいがどうか。

(一同、異議なし)

**【山岸所長】**

- ・行程表等の作成に当たり、幾つか確認させてもらう。視察研修の時間帯は、昼食を含めどのようにするのか。また、昼食会場は深山荘とするのか。

**【佐藤委員】**

- ・昼食の前後を視察研修時間としたらどうか。昼食会場は深山荘が良いと思う。

**【山岸所長】**



- ・視察研修先については、地域活動支援事業により整備された箇所及び「棚田地域振興法」に基づき指定棚田地域となった泉の棚田、歴史民俗資料館とすることでよいか。  
また、危険箇所及び危険看板の設置状況については、ルート上にあるものを見学することによいか。

**【高澤委員】**

- ・今ほどの内容で工程表の作成をお願いします。

**【丸山班長】**

- ・実施日を決定してもらいたい。

**【飯田副会長】**

- ・実施日について、意見等があればお願いします。

**【高澤委員】**

- ・9月6日の日曜日でお願いしたい。

**【飯田副会長】**

- ・ほかに意見を求めるが無いため、視察研修の実施日は9月6日の日曜日に決定することによいか。

(一同、異議なし)

**【丸山班長】**

- ・午前10時から午後3時を目安に工程表を作成することによいか。

**【坂井委員】**

- ・午前9時の開始でどうか。

**【飯田副会長】**

- ・視察時間は、午前9時から午後3時を目安に実施することによいか。

(一同、異議なし)

**【折笠委員】**

- ・「塩の道」、「番所」整備事業では、他県から説明者を招いて勉強会を実施しているとの説明があった。今回の視察で、当該説明を聞くことは可能か。

**【山岸所長】**

- ・今回の視察研修のために講師を招くよう実施団体へ依頼することは難しいと考える。  
今後、勉強会の予定があれば、個人的に参加してもらいたい。今年度は新型コロナウ

ウイルス感染拡大防止の観点から勉強会等を自粛する可能性があるが、開催する際は案内文等が折り込みされると思うので、確認をお願いします。

【折笠委員】

- ・了解した。

【丸山班長】

- ・視察先となる地域活動支援事業実施団体等へ説明者の同席を依頼するが、日程調整が困難な場合などは説明者が不在となる。また、当日の移動手段については、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から公用車に分乗して移動する予定であることを予め承知願いたい。

【飯田副会長】

- ・後日、事務局より工程表及び出欠報告書が送付されるので、内容の確認をお願いします。
- ・ほかに意見を求めるが無く、(1)令和2年度牧区地域協議会委員視察研修についての協議を終了する。
- ・続いて、(2)自主的審議事項について、事務局に説明を求める。

【丸山班長】

- ・—資料8に基づき説明—

【飯田副会長】

- ・事務局より、前回の協議内容を基に作成した資料について説明があった。委員の皆さんに意見等を聞く前で大変恐縮であるが、私から一つ提案させてもらう。前回の協議会では、自主的審議事項の進め方及び各種団体への聞き取り方法等について協議を行った。例年、牧区では地区懇談会が開催されており、総合事務所の職員が直接地域へ出向き、住民の皆さんと意見交換を行っている。昨年度は、地域協議会委員も班分けを行い各会場に同席した。地区懇談会では、住民の皆さんから要望や提案などの様々な意見が出される。今後の本協議会における自主的審議事項の取り組みについては、聞き取りする団体の選定や聞き取り方法等について協議を行う予定であり、地区懇談会への同席は、非常に参考になると思う。については、今年度も地区懇談会へ同席することとし、住民の皆さんから出された意見も参考にしながら、引き続き自主的審議事項について協議できればと考えている。自主的審議事項のテーマについては、急いで決めるのではなく、時間をかけてでも十分に協議したうえで決定したいと考えている。

- ・今年度開催予定の地区懇談会について、事務局に説明を求める。

**【丸山班長】**

- ・—「令和2年度地区懇談会」について説明—

**【飯田副会長】**

- ・住民の皆さんの意見を聞くことで牧区の現状を知ることができると思う。
- ・地区懇談会への参加等について、意見等があれば願います。

**【坂井委員】**

- ・自主的審議事項について、結論を急いで出さなくても良いのであれば、視察研修及び地区懇談会へ出席した後、検討するのも1つだと思う。昨年の地区懇談会で住民の皆さんから出された意見は、前回の地域協議会で出された防犯や交通支援の分野と重なる部分が多いので、実際に現場を見るなど具体的に確認した後に検討できればと思う。

**【清水委員】**

- ・地区懇談会に参加する方は、高齢者と男性が多いため、子育て世帯の意見を聞くことができない。集落に居る牧地区外からお嫁に来られた方々に話を聞くと、様々な意見を持っていた。今年度実施予定の地区懇談会においては、1会場だけでも子育て世帯から話を聞く場を設けてもらいたい。

**【山岸所長】**

- ・行政として、地区懇談会を子育て世代に限定して開催する予定は無い。自主的審議事項の一環として、または地区懇談会へ出席した後、改めて子育て世帯などに話を聞く必要があると地域協議会が判断するのであれば、地域協議会が計画することになる。

**【飯田副会長】**

- ・清水委員より、子育て世代との意見交換会実施について意見が出された。地域協議会として実施するのかどうか、意見等があれば願います。
- ・個人的には、地域協議会が各種団体と意見交換会を実施することは、非常に良いことだと考える。

**【横尾委員】**

- ・住民の皆さんと意見交換する機会が少ないと思うので、実施する方向で調整したらどうか。

**【清水委員】**

- ・地区懇談会が終了した後、改めて検討してもらえればと思う。

**【小黒委員】**

- ・自主的審議事項のテーマを検討するうえで、子育て世代の方々の意見は重要である。

**【佐藤委員】**

- ・地区懇談会の結果を踏まえ、実施の可否等について協議すればよいと思う。

**【飯田副会長】**

- ・清水委員から出された子育て世代との意見交換会実施については、改めて本協議会の中で検討することとしたい。
- ・「令和2年度地区懇談会」については、前回と同様に地域協議会委員も同席することでよいか。

(一同、異議なし)

- ・ほかに意見を求めるが無く、(2)自主的審議事項についての協議を終了する。
- ・続いて、その他連絡事項について、事務局に説明を求める。

**【丸山班長】**

- ・「4区地域協議会委員合同研修会」について説明。
- ・「8月定例会」について説明。
- ・「9月定例会」について説明。
- ・「令和2年度市民と議会をつなぐ意見交換会」について説明。
- ・「創造行政ニュースレター」について説明。

**【飯田副会長】**

- ・事務局より、8月定例会について説明があった。現時点で、報告事項及び協議事項の予定が無いことから、8月定例会は中止とすることにしたいがどうか。

**【小黒委員】**

- ・案件が無ければ、中止でよいと思う。

**【飯田副会長】**

- ・ほかに意見を求めるが無いため、8月定例会は中止とすることに決定してよいか。

(一同、異議なし)

- ・令和2年度市民と議会をつなぐ意見交換会については、住民の皆さんの意見を聞くことができる貴重な場であるため、各委員については積極的に参加してもらいたい。

- ・ほかに意見を求めるが無いため、会議の閉会を宣言。

## 9 問合せ先

牧区総合事務所総務・地域振興グループ TEL : 025-533-5141 (内線 147)

E-mail : [maki-ku@city.joetsu.lg.jp](mailto:maki-ku@city.joetsu.lg.jp)

## 10 その他

別添の会議資料も併せてご覧ください。